１０月のすくすくだより

令和８年１０月２８日
宮代こども園

時折吹く風が涼しく、子どもたちは秋の自然を肌で感じています。戸外で虫を探したり、木陰でままごとをしたり、散歩に出掛け秋見つけをしたりしています。これからも、どんどん地域に出掛け、子どもたちが身近な自然に触れる楽しさを感じることができるようにしていきたいと思います。

ぶどう狩り











地域にお住まいの富田さんが『ぶどう狩り』に招待してくれました。今年はぶどうが豊作で、「沢山実ったからいっぱい食べてね」との声かけに、４、５才児から「やったー！」「いっぱい食べれる！」と、色の濃いぶどうを選んで「ぱくっ」「あま～い！！」「美味しい！」と、歓声が上がりました。「りすぐみさんやうさぎぐみさんにも、お土産もって帰ろうね」と、園で待っている友達にも分けてあげようとする気持ちが育っています。

運動遊び









岐阜県の令和８年度 ACP（アクティブチャイルド・プログラム）出前指導で、中京大学から講師の先生とスタッフの学生が来園し、３・４・５歳児と運動遊びをしました。年齢に合わせた運動やゲームに、どの年齢の子どもたちもニコニコ！「ほら！ぼくできた！」「これは難しいな」と、言いながら何度も挑戦する姿が見られました。体を動かす心地よさを存分に味わうことができました。

民生児童委員の皆様と語る会









宮代地区の主任児童委員・民生児童委員の皆様が来園されました。園児のリズムに合わせて踊る姿を参観してもらったり、意見交換を行ったりして、園のことを知ってもらう良い機会となりました。